

未記録種を含む福井県産甲虫の採集記録

下野谷 豊 一*

福井県より初めて記録された種ならびに、記録の少ない種を採集しているので以下に記録する。種の同定は筆者によるが、ナカブサツチピロウドムシについては佐々治寛之氏に同定の確認をして頂いた。記して御礼申しあげる。

オサムシ科 Carabidae

- (1) ムラサキスジアシゴミムシ *Eobrosus lutshniki* (Roubal)

1 ex. 足羽郡池田町檜峠 Aug. 9 1995

この種については大野市南六呂師の保月山からの記録（下野谷，1994）があり，2例目の記録。今回のものもライトトラップに飛来したものである。ブナ帯上部に広く分布することが予想される。

- (2) ダイミョウアトキリゴミムシ *Cymindis daimio* Bates

1 ex. 福井市大窪町 June 11 1995

酒井(1988)による鯖江市落井町よりの記録があり2ヶ所目の記録。採集したのは海岸の砂地で、昼間歩行していたものを採集した。当日、海岸の海浜植物の生えた砂地帯にはおびただしい数のゴミムシ類（殆どがヒラタゴモクムシ）とスナゴミムシダマシ類の死体が転がっており、さらに通常は昼間活動しないゴミムシ類などが、かなり衰弱した状態で歩いているものも見られた。後日、この一帯の砂地に植えられているハマナスの周りの草刈りと肥料散布に来ていた地元の人に聞くと、砂地に接している松林の防虫のために大型の噴霧器を使用して殺虫剤を散布したということであった。この時に撒かれた殺虫剤が砂地のところまで飛散することによって、これら砂地特有の昆虫類に影響を与えたことは間違いなからう。福井県内の海浜の砂地は開発等によって年々減少しており、良好な状態で残っている場所も僅かで、今後このような地域での薬剤の散布には、砂浜の生物に対する十分な配慮を要望したい。

アカハネムシ科 Pyrochroidae

- (3) ナカブサツチピロウドムシ *Dendroides nakabusana* Kono (写真-1)

2♂, 大野市三の峰 Aug. 5 1995 (福井県未記録)

三の峰の避難小屋の前に設置したライトトラップ（160W水銀燈1灯）に午後10時ころに相次

* 〒910 福井市宝永3-31-12

いで飛来したもので、白布の上を活発に歩きまわっていた。また、佐々治氏所蔵の九州産の♂では茶褐色の体色をしており、今回得られたもの2頭とも濃い黒褐色で、かなり異なった印象を受ける。得難い種のようなのであるが、今後各地のものについて比較検討する必要があるだろう。

カミキリムシ科 Cerambycidae

- (4) ゴマフキマダラカミキリ (フタモンホソヒゲナガカミキリ) *Amamanum griseolum* (Bates)
(写真-2)

1 ♂, 大野市南六呂師, 保月山(1100m地点) June. 7 1994 (福井県未記録)

ブナ帯-トウヒ帯に分布する種で、ライトトラップ(400Wブラックライト)に飛来した。この地点では約2年間にわたって、冬期を除いて10日間に一回程度の間隔でライトトラップによる昆虫類の調査を行ってきたが、採集できたのはこの1頭だけであった。

ゾウムシ科 Curculionidae

- (5) コカタビロゾウムシ *Trigonocolus sulcatus* Roelofs (写真-3)

1 ex. 金津町宮谷 Apr. 27 1994, 1 ex. 金津町宮谷 May 14 1994 (福井県未記録) 杉の植林地でビーティングにより採集。

参 考 文 献

森元 桂ほか(1984) 原色日本甲虫図鑑(Ⅳ) 保育社

上野俊一ほか(1985) 原色日本甲虫図鑑(Ⅱ) 保育社

黒沢良彦ほか(1985) 原色日本甲虫図鑑(Ⅲ) 保育社

佐々治寛之ほか(1985) 福井県昆虫目録, 福井県

酒井哲也(1988) 福井県における甲虫類の追加記録(1) 福井虫報, No.3

下野谷豊一(1994) 福井県産ゴミムシの分布記録, 福井市自然史博物館研究報告 第41号

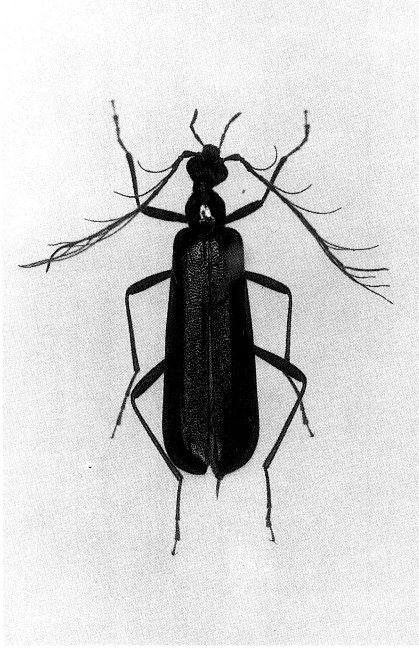


写真-1 ナカブサツチビロウドムシ

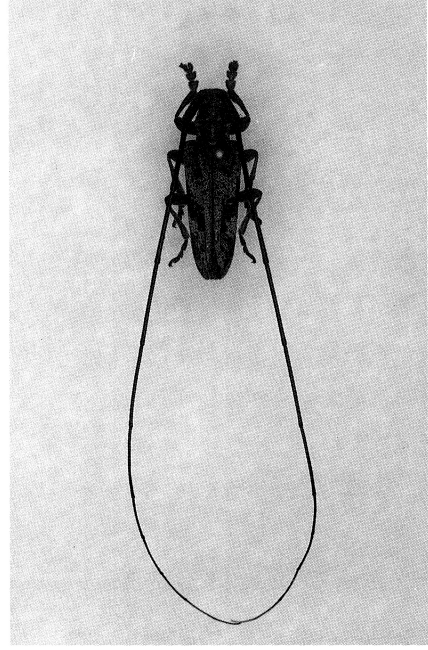


写真-2 ゴマフキマダラカミキリ

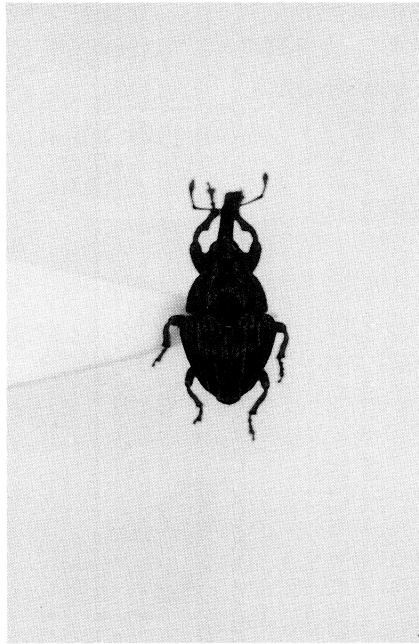


写真-3 コカタビロゾウムシ